学びのストーリー (単元の流れ)

授業デザイン

評価規準/評価方法

1次 やなせたかしってどんな人? 伝記って何? ①②

- ◎やなせたかしさんに興味をもち、伝記について知る。
- ◎単元の見通しをもつ。

やなせたかしさんってどんな人?

- ・アンパンマンを書いた人だよ。
- ・それ以外は全然知らないな…。

伝記って何?

- ・一人の人の人生とか、出来事とか良い言葉とか書いてある本。
- ・何かを成し遂げた人の苦労やがんばったことのエピソード、一生が書かれている本。
- ・筆者によって描かれ方が違うんだね。
- ・やなせさんはアンパンマンが独特な話だから特殊な人生だったのかな?
- ・パンが好きだったのかな?
- ・小さなころから物語を読んだり書いたりしていた人?
- ・人を助けたいと思っている人?

全文通読 (範読)

- ◎新しく知ったことは何かな。
- ・あんなに人気のあるアンパンマンなのに最初は評判が悪かったなんて初めて知った。
- ・54歳でアンパンマンを書いたこと。もっと若いときにアンパンマンを書き始めたと思った。
- ・戦争をもとにした話なんだと初めて知った。

2次 ②やなせたかしさんの人生を整理しよう。③④

- ・伝記にある出来事は、筆者が選んだものなんだね。
- ・父親が病死して、高知県の叔父夫婦に引き取られたんだ。本当の両親ではないから素直になんかできなかつたんだろうな。
- ・夢中になって絵を描いているときだけがさびしさを忘れることができたんだね。
- ・戦争を経験して弟が死んでしまって、正義について考え続けてすごい。
- ・夢がまたよみがえってくるってどんな感じだろう。
- ・アンパンマンの評判が悪くても信念があったから書き続けたんだね。
- ・90歳を過ぎていた時に東日本大震災が起こって、全身ボロボロでも傷ついた人たちのために何かをしたかったんだね。

3次 筆者が考えるやなせたかしってどんな人? ⑤⑥

- ・自分がどうだろうと前をむいて、人のために頑張る人。
- ・優しく勇気をくれる人。
- ・本当の正義を大事にする人。
- ・自分の体力が落ちていても震災にあつて大切な人を失ってしまった人に、少しでも勇気を与えたいと思えるヒーローのような人。
- ・人を助けるには、自分も傷つく覚悟がある人。

4次 自分が考えるやなせたかしってどんな人? (本時) ⑦⑧

- ・私はあきらめない人だと思います。小さいころからの夢を叶えるために、戦争や弟の死があつても夢をよみがえらせて漫画家になり、売れなくても決して仕事の手を抜かず、54歳でアンパンマンを生み出したからです。私も好きなことを大切にしたいです。
- ・私は信念を貫き通した人だと思います。アンパンマンの評判が悪くても、自分の信じる正義をみんなに伝えようとして続けたからです。私も自分が正しいと思つたことは貫き通したいです。

5次 他の伝記も読みたいな! (冬季休業中)

- ・成功している人でもつらいことや苦しいことがたくさんあったんだな。みんな乗り越えてきたんだな。
- ・努力することやあきらめない気持ちを自分も持ち続けたい。

偉人名言動日めくりカレンダーを作つて飾ろう⑨

響き合う
話し合いの素地を整える

- ・話すこと、聴くことの意識づけ
- ・相手の考えと自分の考えを比較すること
- ・友達の発言に対し、反応すること

手立てや概念
導入時にはアンパンマン絵本の読み聞かせをしたり、好きなキャラクターを交流したりする。自分がアンパンマンの作者についてはほとんど知らないということを知覚させてから本文範読に入り、興味をもって話を聞けるようにする。伝記とは何かについておさえ、やなせたかしについて書かれた複数の伝記を紹介し、筆者によって書き方が違うことを抑える。筆者の考えるたかし、自分の考えるたかし、自分の生き方について考えることの見通しをもたせる。

自己調整
毎時間振り返りを書くことで、自分の学びを振り返る。

手立てや概念
人生年表は、罫線だけのものと、単語だけを書き込むだけのものと2種類用意して自分で選べるようにする。人生曲線の欄を設け、視覚的にもとらえやすく、楽しめるようにする。

自己調整
人生年表をまとめることで、やなせたかしの大体の人生と、その出来事が本人に与えた意味について確かめる。

響き合う
人生年表を確認しながら、筆者が取り上げた出来事と、その出来事が本人に与えた影響や意味について全体で考え共有し、考え方を広げたり深めたりする。

手立てや概念
アンパンマンの読み聞かせを続け、楽しい時間を共有してアンパンマンややなせたかしの魅力を感じられるようにする。ペアで相談する時間を作り、自信をもって発言できるようにする。

響き合う
筆者の考えについて、叙述を基に意見の交流をしていく。

手立てや概念
「たすねびと」のおばあさんを想起させる。同じ戦争体験をしていても伝え方などが違うことに触れる。

高め合う
「たかしはアンパンマンで何を伝えたかったか」を考えるを通して、アンパンマンに込めた意味を深く考えられるようにする。

自己調整
やなせたかしの生き方を考え、まとめることで、自分の生き方を見つめる。

高め合う
自分が興味をもつた伝記を読み、偉人の言動の中から感動したことを日めくりカレンダーにまとめる。教室に掲示し、朝の会で紹介し交流する。

【知識・技能】

- ・語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。

【学びに向かう力・人間性】

- ・積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って、考えたことを交流しようとしている。

〈評価方法〉
授業での発言・つぶやき・ノートに記入した振り返り

【思考・判断・表現】

- ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。

〈評価方法〉
ノートに書いた自分のまとめ、名言集のまとめ、感想

願う子どもの姿

- ・伝記から読み取ったことと自分がかかわらせて、考えたことをまとめる姿。
- ・伝記を読んで考えたことについてまとめた文章を読み合い、互いの考えを捉える姿。
- ・交流を通して、自分が取り上げた伝記や自分の生き方について、考えを広げる姿。